



やらまいか

クラブテーマ：転換点ポスト平成そして令和をデザインしよう

会長/伊藤正幸 幹事/樺山修一 会報委員会/宇野秀幸・加藤雅美 例会/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所
事務局/豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889 HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

本年度第7回 通算1583回 2019年8月20日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	7/30 修正出席率
		69名	37名	56.9%	92.2%

ゲスト:(なし) ビジター:メイクアップ受付16名

★会長あいさつ

伊藤正幸会長



こんにちは。お盆休みには台風10号の影響で皆さんも大変だったかと思いません。

先ほど、第1回指名委員会を開催し、委員長に金田 柁宏 会長、副委員長には大島 嗣雄 会員が決まりました。この後、金田委員長より一言ご挨拶を頂きます。

今月は、会員増強及びクラブ拡大月間です。全国で2270クラブあって、89,902名のロータリアンがいます。2760地区は、85クラブ4,936名です。あと少しで9万人、当地区は5千人になります。我々も少しでも貢献をしたいと思っています。

かつては、職業分類で、一業種1名ということでしたが、1業種5名になり、今は人数制限なく、主婦でも良いとなっています。当クラブは、そのあたりの見識を踏まえて、会員拡大をしていきたいと思えます。クラブの会員拡大に貢献されているのは、水野 浩 会長や亡き度会君にご貢献を頂いております。私たちの年度で、あと4名の増強をしたいと思っています。是非ともご協力をお願いします。

8月8日に、マーク・マローニ RI 会長ご夫妻歓迎晩さん会に幹事と二人で行ってまいりました。20分ほどの RI 会長の講話を聴きました。彼の人となりを知ることが出来ました。

来週は、伊藤ガバナーをお迎えしてのガバナー公式訪問合同例会です。できるだけ多くの会員の方にご出席を頂きたいと思えます。

★指名委員長あいさつ 金田 柁宏 委員長



クラブ細則、第3条理事及び役員選挙の第1節により、指名委員会が設置され、本日、第1回目の指名委員会を行いまして、

委員長に選任されました。

来る12月3日の年次総会に向けて、2020-21年度の理事役員選任の作業を行ってまいりますので、よろしくお願ひします。

会長ノミニー候補者の基本的条件について皆さんにご案内します。①ロータリー歴10年以上(就任時)、②理事役員経験3回以上、③過去5年間の年間出席率平均70%以上。但し、この条件を満たしていなくても、適任と認められた場合には候補者にあげることが出来ます。

今後、総会に向けて慎重審議して参ります。なお、指名委員会の皆さんは、個人のプライバシーに関わりますので、会議の内容等一切口外せぬようお願いします。また、会員の皆さんもご理解ご協力をお願いします。

★幹事報告

縦山修一幹事

例会臨時変更のお知らせ
ガバナー公式訪問例会について
台中松竹 RC の来訪について

★会員委員会担当例会

林博宣委員長



本日、例会を担当させていただきます。7月26日に地区会員増強セミナーの報告をさせていただきます。

当クラブは、会員委員会の中に、増強、選考、分類が入っています。多くのクラブは、会員増強委員会という名称になっています。

会員増強の「増」は会員を増やすことで、「強」はクラブを強くすることになります。人数が増えることにより、運営的に強くすること。例会出席する人数が増えて、活発なクラブになるということ。親睦や奉仕活動に参加する人数が増えることにより、会員相互の絆が深まること。このようなことでクラブが強くなります。

先日行われて社会奉仕委員会事業の豊川海軍工廠平和公園 PR イベントにおいても、大変暑い中で参加された会員は、それなりに会員相互の絆が深まったと思います。良い奉仕活動だったと言えます。

会員の奉仕活動を実践するには、まず会長強い意志が会員増強につながります。そして戦略計画などにより会員増強につながります。

会員増強するには、クラブ全員が増強の決意をすることです。それには、①増強の必要性を理解する ②知識を共有する ③会長がリーダーシップを発揮することです。

なぜ、会員増強が必要かと言いますと、外部環境と内部要因があります。外部環境としては、日本の会員が減少し、今まで3ゾーンあった地域割りが2.5ゾーンになり、海外のクラブとの混合のゾーンになります。3ゾーンは、約10万5千人が必要ですが、日本の会員は9万人弱となっています。内部要因としては、持続可能なクラブの確立となってきます。

より重要なのは内部要因で、クラブのため、

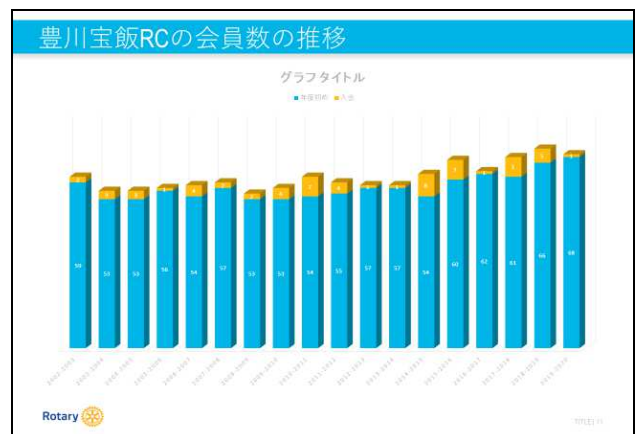
ロータリーのため、本人のための要因が重要となってきます。ロータリーのためは、奉仕活動の拡大と発展です。代表的な奉仕活動としてはポリオ撲滅です。天然痘が全世界から撲滅しています。ポリオは、もうあとわずかになってきました。

そして、知識を共有することも大切です。なぜ、ロータリーの会員が増えたのか、ロータリーの歴史を知ることが大切です。

日本のロータリーの現状を知ることが大切です。2019年、8年ごとのゾーン編成の見直しがあります。日本は会員の減少により、2.5ゾーンになります。第1ゾーンは9地区18,000人とインドネシア、パキスタン、バンラディッシュの地域の混合になります。第2ゾーンは13地区36,000人、第3ゾーンは12地区36,000人です。当地区は第2ゾーンです。

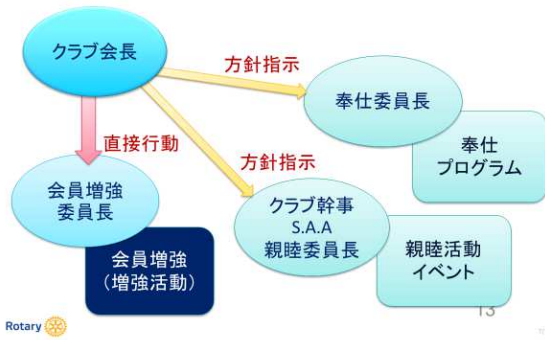
当地区を考えますと、2019年2月末で4,931人です。現在は、5,000人達成までに150人ぐらいの増強が必要になります。女性会員は全体の5%です。当クラブは4%です。日本全体の平均が6%なので、地区も当クラブも女性会員が平均から見ると少ないので、女性会員の増強も積極的にお願いしたいと思います。伊藤ガバナーは当地区の増強目標を5,000人を目指していますので、ご協力をお願いしたいです。

当クラブの会員数の推移です。一番少ない時で53名まで落ち込んでいます。今は順調に増えています。伊藤会長の増強協目標は、あと4名ですので宜しくお願いします。70名を超えると、クラブの運営も安定してきます。



会員増強の何よりも大事なものは、クラブ会長が強く決意をすることです。会員増強は会長の最重要課題になります。会長の仕事は、会員増強のためにクラブをつなげることです。

**会長の仕事は
会員増強のためにクラブをつなげること**



また大事なのは、クラブを広報することです。公共イメージを向上させることです。ロータリーの中でも SNS が盛んになっていますので、これも活用してクラブを PR することが大事になってきます。

SNS等新しい広報手段も活用しましょう

Facebookの活用の例

1. 会員増強
2. 広報・広告
3. 地域との連携
4. 姉妹RCと親睦
5. クラブ奉仕
6. 地区との連携

ロータリーの認知度を世界レベルから見ると、インド、ナイジェリア、台湾などは全国民に認知されています。台湾は95%の認知度があるので、我々が訪問した時もロータリーバッジ付けて行けば、何か良い待遇があるかもしれないです。日本は58%と低いです。認知度を上げるためにも、広報活動は必要になってきます。

会員を増やすために、クラブ独自のやり方をしているクラブもあります。浜北 RC はオープン例会を年に6回開催して、その効果で10名の会員が増えているそうです。名古屋守山 RC は、色々取り組まれて、ここ7年で16~17名増やして、退会者も最小限におさえているそうです。単年度では、増強は難しいです。通年に亘って増強に取り組まれています。

ロータリーの奉仕の理念を社会に提唱すること、その拠点としてロータリークラブを地域社会に作っていくことです。このことが会員増強に力を仕入れている本質的な理由です。

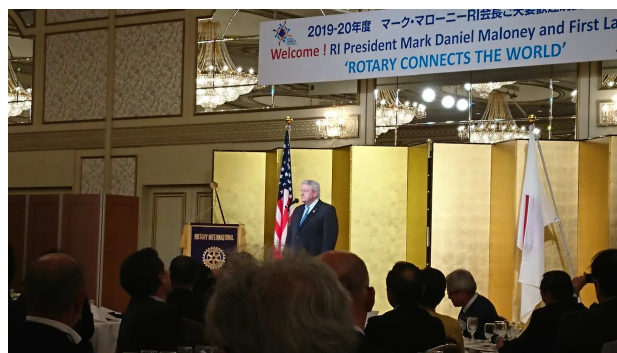
会員増強のキーワードは、熱意と共有と継続です。ご清聴ありがとうございました。

★地区の会議

7月26日に地区会員増強セミナーが行われました。



8月8日に地区ロータリー財団セミナーが開催され、引き続き、マーク・マローニ RI 会長ご夫妻の歓迎晩さん会が行われました。



★ニコニコボックス

- 林 博宣会員 本日の例会を担当します
- 廣田 篤会員 平尾の葉月杯で優勝
- 井指光基会員 事業所創業を祝って頂き

会報担当：宇野秀幸会員・加藤雅美会員